

第2次入学試験問題  
社会(40分)

[1] 次のA～Cの文章は、函館ラ・サール中学校・高等学校に在籍している生徒の出身都道府県を説明したものであるが、これらを読んで、それぞれにあてはまる都道府県名を答えるときに、それぞれの位置を図中から番号で答えなさい。また、以下の問いにも答えなさい。

A この県の県庁所在地は、ニューヨーク・タイムズ紙が2023年1月に発表した「2023年に行くべき52か所」でイギリスの首都(あ)に次ぎ2番目に紹介された。東京から新幹線で数時間で往ける便利さとともに、①大正時代に建てられた和洋折衷の建築美の建造物や、郷土料理の(い)などが紹介された。また、この県の南部には、②平安時代末期に勢力をほこった奥州藤原氏の拠点がある。金や馬の力を背景として、ひとつの独立国のような勢力になっていた彼らの文化はとて高く、都の貴族からもあこがれの対象であったらしい。③そのなごりをとどめる金色堂は、今も輝きを失っていない。

B 昨年は函館を舞台にした映画「名探偵コナン 100万ドルの五稜星(みちしるべ)」が大ヒットしたが、この県にある空港の愛称には、原作者がこの県出身であることから「コナン」の名が使われている。その空港からほど近いところに、日本を代表する海岸砂丘がある。国立公園にも指定されており、この県を代表する観光地となっている。なお、昨年10月に④この県の出身者として初めての首相が誕生した。だが、10月末の(う)総選挙で政権を担当する(え)の自民党などが大幅に議席を減らしたことから、⑤その後の政権運営はむずかしさを増している。

C 昨年1月に発生した⑥能登半島地震では、この県でも一部で大きな被害が出た。この県では以前も⑦2004年に県の中部を震源とする大地震がおきて、走行中の新幹線が脱線事故をおこすなどの大きな被害が出たということがあった。なお、この県には2つのルートで新幹線が走っているが、その1つでは昨年の3月に(お)駅まで路線が延伸されている。また、昨年の7月には、約400年の歴史を持つとされるこの県の史跡「(か)」が⑧世界文化遺産に登録されることが決定した。



問1 (あ)(い)にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. あーローマ いーきりたんぼ イ. あーロンドン いーきりたんぼ  
ウ. あーローマ いーわんこそば エ. あーロンドン いーわんこそば

問2 下線部①について、この時期に首相に就任し「平民宰相」とも称された、この県出身の政治家として正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 板垣退助 イ. 大隈重信 ウ. 新渡戸稲造 エ. 原敬

問3 下線部②について、この時期に武士で初めて太政大臣になった人物は中国との貿易に力を注いだ。当時の中国の王朝として正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 唐 イ. 宋 ウ. 元 エ. 明

問4 下線部③について、このお堂がある寺院の名称として正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 永平寺 イ. 延暦寺 ウ. 中尊寺 エ. 薬師寺

問5 (う)(え)にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. うー衆議院 えー野党 イ. うー参議院 えー野党  
ウ. うー衆議院 えー与党 エ. うー参議院 えー与党

問6 下線部④について、第102代内閣総理大臣であるこの人物の名前を答えなさい。

問7 下線部⑤について、これはどうしてこういえるのか。次の語句を使用して説明しなさい。

過半数

問8 (お)(か)にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. おー金沢 かー佐渡島の金山  
イ. おー金沢 かー富岡製糸場と絹産業遺跡群  
ウ. おー敦賀 かー佐渡島の金山  
エ. おー敦賀 かー富岡製糸場と絹産業遺跡群

問9 下線部⑥について、この半島の中心都市である輪島はある伝統産業がさかんであるが、それはどの分野の産業か。正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 絹織物 イ. 漆器 ウ. 陶磁器 エ. 和紙

問10 下線部⑦について、このような大地震は大正時代にも東京を中心とした地域でおこり、都市機能がまひするなどの大きな被害が出た。東京でこの地震がおこった大正期から昭和初期のできごとを説明した文a～cの正誤の組み合わせとして正しいものをア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

- a. ヨーロッパでの大きな戦争が終わるころ、米の値段が急に上がり、それに反発する人々は各地で米屋などをおそった。
- b. 女性の地位向上をめざす人々は、女性のための団体を設立して運動を開始し、樋口一葉や与謝野晶子などが運動の中心として活躍した。
- c. 南満州鉄道の線路が爆破される事件がおこると、日本は国際連盟に中国をうったえたが、日本の主張が認められなかったため、真珠湾を攻め、アメリカと戦争を始めた。

- ア. a — 正 b — 正 c — 誤      イ. a — 誤 b — 誤 c — 正  
 ウ. a — 正 b — 誤 c — 正      エ. a — 誤 b — 正 c — 誤  
 オ. a — 正 b — 誤 c — 誤      カ. a — 誤 b — 正 c — 正

問11 下線部⑧について、世界遺産の修復や保存などをおこなう国連の機関は何か。カタカナ4字で答えなさい。

[2] 次のA～Cの文章を読んで、問いに答えなさい。

A 通信技術の進歩により、携帯電話はインターネットにつながるようになり、①2000年代に急速に広まりました。それとともに、固定電話の契約数は減りはじめ、IP電話への置き換えが進んでいます。2007年にはスマートフォンが登場し、アプリを通じて様々な機能が使える便利さから、普及が進みました。2020年には最新通信規格である5Gがはじまりました。5Gでは、たくさんのデータを②送受信できるため、生活がより便利になると期待されています。

③インターネットでサービスを提供するIT企業は、利用者から得られるデータによってお金をかせいでいます。世界的なIT企業は、利用者から得られるデータでサービスを向上し、より多くの利用者呼び込むことで、強い力を持つ企業に成長しました。

問1 下線部①について、2000年以降におこった災害としてあやまっているものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 熊本地震      イ. 東日本大震災      ウ. 北海道胆振東部地震      エ. 阪神・淡路大震災

問2 ②にあてはまる語句をア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 内容のまちがいをチェックしながら      イ. 低速ではあるもののまちがいがなく  
 ウ. AIがすべて翻訳しながら      エ. 高速で遅れることなく

問3 下線部③について、右の表はインターネットに接続する際のサービスの契約数(移動無線アクセス)を表している。この表について、(1)(2)に答えなさい。

順	都道府県	100人あたり(件)
1	東京	227.2
2	大阪	69.2
3	沖縄	60.9
4	宮城	59.9
5	愛知	59.2
6	京都	55.2
7	神奈川	52.0
8	福岡	48.9
9	静岡	48.8
10	広島	48.5

- (1) この表の都道府県で、政令指定都市を含まないものはいくつあるか、数字を答えなさい。
- (2) 1位の東京は、100人あたりの契約件数が227.2となっているが、これは計算上どういうことをあらわしているか、説明しなさい。

B ④テレビやラジオ放送は、視聴者から受信料をあつめて放送する公共放送のNHKと、コマーシャルを放送することでもらえる広告収入や、有料放送の料金で運営する民間放送(民放)があります。放送は、電波を利用して⑤人々にニュースや娯楽を提供します。⑥公共の電波を独占するため、放送には国の免許が必要です。放送は社会に影響が大きいので、表現の自由を保障しつつも、報道は事実を曲げて伝えないことや、政治的に公平であることなどの法律を定めています。最近では、インターネットでテレビ番組を視聴できるようになりました。また、動画配信サービスを利用する人が増え、そのサービス独自の番組の人気の高まるなど、放送を取り巻く環境は変化しています。

問4 下線部④について、テレビでニュースを放送するためにおこなう次のア～エの仕事を、順番に並び替えなさい。

ア



決まった放送時間内におさまるように情報を編集する。

イ



現場にかけつけ、くわしい情報を集める

ウ



番組で伝えるニュースの内容や時間・順番を決める。

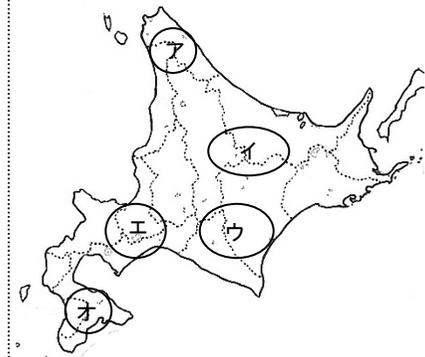
エ



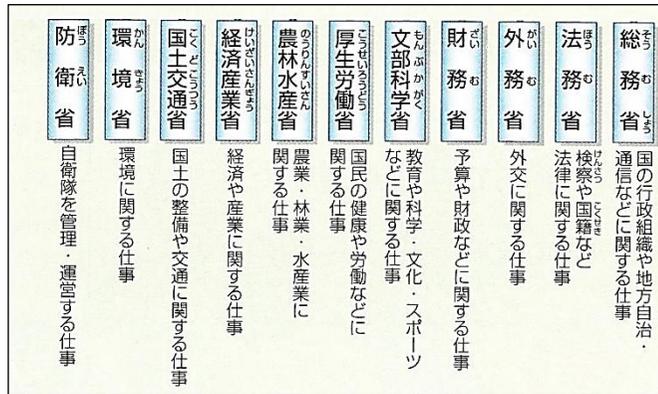
ニュースを見る人にわかりやすく情報を伝える。

問5 下線部⑤に関連して、次の文はこの昨年10月のテレビニュースで伝えられた情報をあらわしている。このニュースを取材した地域として正しいものを右の地図中のア～オから1つ選び、記号で答えなさい。

大雪山系旭岳で初冠雪。136年間で最も遅い記録。  
 10月19日から道内上空に強い寒気が流れ込んだ影響で、大雪山系旭岳は20日初冠雪を観測しました。  
 旭岳でこれまで最も遅かった初冠雪は2004年の10月15日で、136年前の明治時代から続く観測史上で最も遅い記録となりました。  
 (札幌から来た観光客) 「すごいタイミング(で来た)」  
 石北峠のふもと北見市では、ヒマワリ畑に雪が降りました。  
 標高1050メートルの石北峠はすでに積雪状態になっています。  
 (沖縄から来た観光客) 「寒さが違うなあ」  
 石北峠では、21日にかけて冬道での運転に注意が必要です。  
 (2024年10月20日付 北海道ニュースUHBより)



問6 下線部⑥について、放送にかかわるしごとをする省を、右の図から1つ選び、省の名称を答えなさい。



C 日本の新聞業は、新聞販売店が新聞を毎日配達するしくみが発達しています。新聞販売数の96%は戸別配達で(2023年)、店売りが多い海外と異なります。世界的にみて日本は新聞がよく読まれる国ですが、これは新聞販売店が支えています。最近では、⑦インターネットで新聞記事を無料で読めることもあって、世界的販売部数や新聞広告が減っています。このため、経営が厳しい新聞社も少なくなく、インターネット配信記事を有料化するなど、収益を高める取り組みが進んでいます。

問7 下線部⑦について、次の文章はインターネットの新聞記事の内容である。文章中の「X」に入る数字と、下線部Yについて述べた文の組み合わせとして正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

「10年で面積 X 倍に シャインマスカット生産急増 Y スーパーの売り場年々広がる」  
 ブドウ「シャインマスカット」の生産が拡大している。全国での栽培面積は10年で約6倍に増加。従来の品種と比べて栽培管理にかかる労力が軽減できることや、高い正品率など、生産者にとっての利点が多く、黒系ブドウからの改植や新植が進む。消費者人気も高く、スーパーでの売り場が年々広がっている。  
 農水省によると、2021年の「シャインマスカット」の栽培面積は2346ヘクタールで、11年の6.2倍になった。JA系統産地で組織する全国果実生産出荷安定協議会(全果協)落葉部会ぶどう委員会によると、24年産シャインの栽培面積は前年実績比5%増を見込み、2024年現在も面積の拡大傾向は続いている。  
 …(中略)… 関東の大手スーパーによると、シャインが9、10月のブドウ類全体の売り上げに占める割合は「19年は28%だったが、23年は61%まで増えた」と話す。24年の9月1～23日では、さらに増加し、7割近くを占めるまでになり、売り場での存在感を高めているという。  
 (2024年10月2日付「日本農業新聞」電子版より)

- ア. X — 2.8 Y — ブドウ類全体に占める割合が2023年9、10月には61%になった。
- イ. X — 2.8 Y — ブドウ類全体に占める割合が2024年9、10月には70%近くになった。
- ウ. X — 6.2 Y — ブドウ類全体に占める割合が2023年9、10月には61%になった。
- エ. X — 6.2 Y — ブドウ類全体に占める割合が2024年9、10月には70%近くになった。

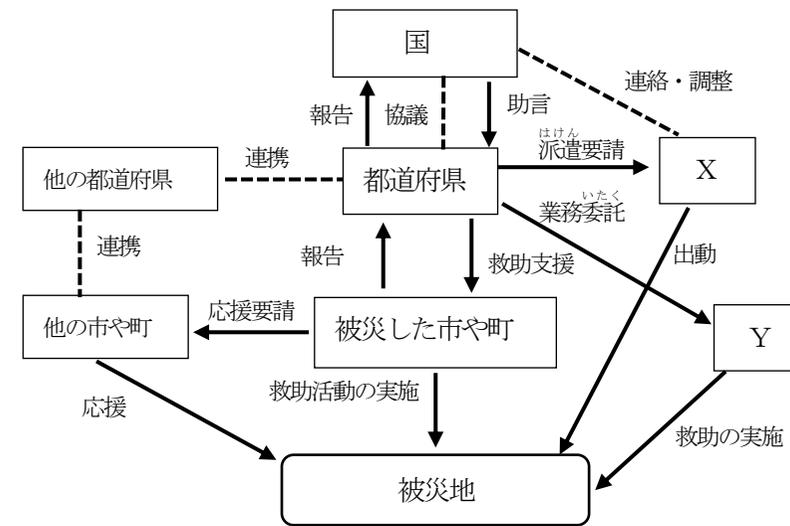
問8 A～Cの文章の内容について、正しく説明しているものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. IT企業は、利用者に提供するデータによって、お金をかせぎ、サービスを向上している。
- イ. 民間放送は、コマーシャルを放送することでもらえる広告収入だけで運営している。
- ウ. 日本でよく新聞が読まれているのは、インターネットが発達しているからである。
- エ. インターネットによって、テレビ番組や新聞記事を配信するようになってきた。

[3] 函館ラ・サール中学1年生は、次のA～Dのテーマについて、グループ学習をした。これについての問いに答えなさい。

A 「防災」

昨年1月1日、能登地方でマグニチュード7.6の地震が発生した。ニュースでは、上水道の断水がなかなか復旧しないことや、壊れた建物の解体作業がなかなか進まないことが伝えられていた。また復興への流れは下の図のようになっていることがわかった。自分たちにも何ができるのかを考えていきたい。



問1 図中の「X」は、発足から70年が経過した組織である。日本の平和や安全を守るだけでなく、災害時に人命救助や被災者支援もおこなうこの組織の名称を答えなさい。

問2 図中の「Y」は、戦争や災害時に救護や医療をおこなう日本の組織などがあてはまる。昨年4月に皇族の愛子内親王が入社したことや右のマークで知られるこの組織の名称を答えなさい。



問3 図をみてわかることの説明文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

X. 被災地への応援には、被災した市や町以外の市や町も、都道府県と連携しながらおこなっていることがわかる。

Y. 被災した市や町が所属する都道府県は、状況によっては国と協議をして、避難所の開設や水・食料などの救助支援を被災した市や町におこなっている。

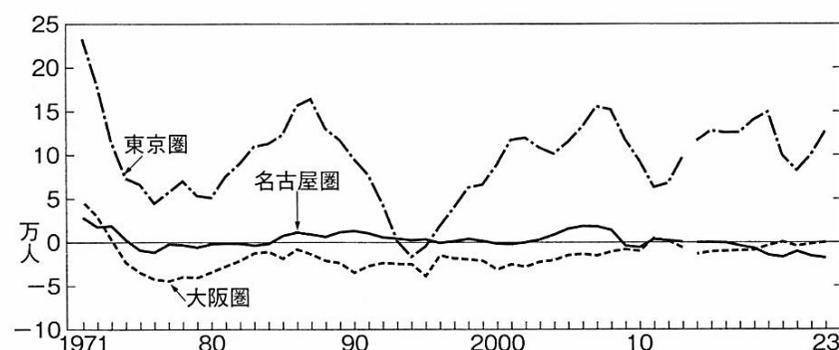
ア. X — 正 Y — 正      イ. X — 正 Y — 誤

ウ. X — 誤 Y — 正      エ. X — 誤 Y — 誤

### B 「3大都市圏の人口増減」

東京圏・名古屋圏・大阪圏の人口移動は次の資料1のようになっていた。ここ数年では、東京圏の増加が目立っている。東京圏にだけ人々や企業が集中していることを「東京圏への(①)集中」というのだと学んだ。

資料1 3大都市圏の転入超過数(転入者数から転出者数を引いた数)の推移  
(2014年以降は、日本人と外国人を合わせた人数になっている)



東京圏は埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県。名古屋圏は岐阜県、愛知県、三重県。  
大阪圏は京都府、大阪府、兵庫県、奈良県。(『日本国勢図会 2024/25』より作成)

問4 資料1について、このグラフの説明として正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい

ア. 東京圏では、これまで転入者数が転出者数より少なかった年が1度もない。

イ. 2014年以降は外国人の人数も合わせていることから、この10年の東京圏の転入超過数は上昇を続けている。

ウ. 東京圏・名古屋圏・大阪圏のそれぞれに含まれる都府県の数と同数である。

エ. 名古屋圏は1980年から30年くらいの間、大阪圏よりも転入超過数が多かったが、近年は逆転している。

問5 (①) にあてはまる漢字2字を答えなさい。

### C 「国民の生活」

テレビでは「各国の物価が上がっている」ことがよく伝えられている。日本でも2020年以降の物価は、資料2のように推移していることがわかった。何が原因なのかもっと調べてみたいと思った。また、資料3では子どもから大人までが学校や仕事以外の時間にどんなことをしているのかの推移が明らかになり興味深かった。

資料2 物価指数の推移(2020年を100とする)

	2020	2021	2022	2023
食料	100	100.0	104.5	112.9
住居	100	100.6	101.3	102.4
光熱・水道	100	101.3	116.3	108.5
家具・家事用品	100	101.7	105.5	113.8
被服・はき物	100	100.4	102.0	105.7
保健医療	100	99.6	99.3	101.2
交通・通信	100	95.0	93.5	95.8

資料3 10歳以上の余暇活動の割合(%)

	2006	2011	2016	2021
外国語学習	10.3	10.8	12.9	14.1
野球	8.6	7.1	7.2	6.3
サッカー	6.0	5.6	6.0	4.7
テニス	5.6	4.2	5.0	3.4
水泳	13.8	10.5	11.0	5.7
映画	37.3	35.1	39.6	29.8
カラオケ	31.8	29.0	30.7	13.5
ゲーム	33.0	33.3	35.8	42.9
遊園地	34.5	31.5	33.8	19.0
日帰り旅行	60.0	58.3	59.3	40.5

(資料2・3は『日本国勢図会 2024/25』より作成)

問6 資料2について、物価指数の推移の説明として正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 2021年以降で物価指数が上昇を続けている項目は3つだけである。

イ. 交通・通信は、推移調査をはじめた2020年以降、物価が下落し続けている。

ウ. 2022年から2023年にかけて最も物価指数が上昇したのは家具・家事用品である。

エ. この推移調査のなかで、物価指数の上昇や下落の変動が最も大きいのは、光熱・水道である。

問7 資料3について、10歳以上の余暇活動の割合を説明した文X・Yの正誤の組み合わせとして正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

X. 外国語学習の割合は、2006年以降毎年上昇しているが、運動をする項目の割合は、すべて毎年減少している。

Y. 2016年と2021年を比較すると、コロナ禍の影響もあり、カラオケや日帰り旅行の項目の割合は減少したが、ゲームの項目の割合は増えていることがわかる。

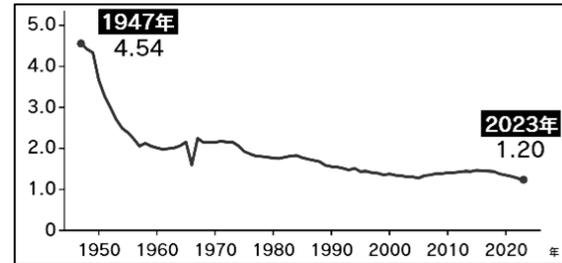
ア. X — 正 Y — 正      イ. X — 正 Y — 誤

ウ. X — 誤 Y — 正      エ. X — 誤 Y — 誤

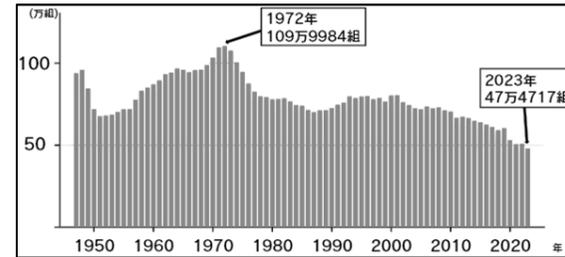
## D 「少子化」

資料4から、昨年に1人の女性が産む子どもの数の指標となる出生率が1.20でこれまでで最も低い数値になったことがわかった。東京都は0.99であり、ついに1を下回ったようだ。東京都では、②子育て支援をしていたようだけど、劇的な効果は出ていなかったようだ。

資料4 1人の女性が産む子どもの数の指標



資料5 結婚件数の推移



(資料4・5は厚生労働省資料より作成)

問8 次のX・Yの文のうち、資料4・資料5の内容だけから判断できるものの正誤の組み合わせとして正しいものをア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

X. 1950年と1960年を比較すると、結婚件数は増えているのに、1人の女性が産む子どもの数は半分くらいに減っていることがわかる。

Y. 2020年以降、結婚をする件数が毎年減っていたり、共働きをする家庭が多いなどの理由から、1人の女性が産む子どもの数が減っているとわかる。

- ア. X — 正    Y — 正    イ. X — 正    Y — 誤  
ウ. X — 誤    Y — 正    エ. X — 誤    Y — 誤

問9 下線部②に関して、政府はある特定の事業を支援したり育成するために、補助金を支給することがある。次のア～エのうち、補助金にあてはまらないものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 熱中症の対策のため、エアコンを設置した企業に援助をしている。  
イ. 家計の負担を軽減するため、電気代やガス代へ援助をしている。  
ウ. IT化をすすめるため、会社に支援がおこなわれている。  
エ. 老後も安定した生活を送るため、高齢者に年金が給付されている。